

ハーモニー

No.
70

令和3年1月14日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341



迎春

コロナウイルスの影響に負けないように
今年もみんなで支え合って頑張りましょう

新春に彩りを添える花として人気の高い啓扇桜。

生け花用として、また成人式や卒業式など様々な行事でも使用されるため、需要の高い花木の一つとなっており、鮎貝地区では、サンファームしらたかと横山農場で栽培されています。

ここ横山農場（横山聡代表）では、12月中旬から出荷が始まりましたが、例年とは違いコロナウイルスの関係で需要の動向が見通せない中とは言え、市場評価も高い『白鷹ブランド』を維持し、良質なものを出荷できるように頑張っています。



年頭のぐあいさつ

鮎貝地区まちづくり協議会

会長 芳賀健治郎



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、今までに経験したことのない雪の積もらない1月からの異常気象に異様さを感じていたところ程なくして、新型コロナウイルス感染症という大変厄介な感染症が発生し日常の生活を揺るがす大変な年でありました。

当鮎貝地区まちづくり協議会も地域づくりのため様々な事業やイベント、祭り等を企画していましたが大方の事業が開催出来ない状況になってしまい、残念でありました。

こうした状況下においても今現在当協議会は設立後早5年を経過し今までの歩んだ道を振り返り、今後更なる地域づくりを目指そうという事で組織や事業見直し等何回も話し合いを持ち、次年度スタートに向けて、運営に関わる理事や実行委員の皆様の英知や熱意と事務局職員の大変な努力で、取り組んでいるところでございます。

目指す方向にしっかりと歩む、そのきっかけとなる年になってほしいと思っております。また、何よりも地域の皆様の積極的な参加とご協力を賜り運営する事が、これからの地域づくりに大変大事なことだと思いますので地域の皆様宜しくお願い申し上げます。

結びに、鮎貝地区の皆様の健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。

とても立派な

門松が出来上がりました

ミニ門松づくり教室を12月26日に19名の参加で開催しました。

山口の金子孝吉氏に竹の加工の他、しめ飾りや稲穂飾りまで準備していただき、当日の講師もお願いしました。缶に畳表を巻いたら、シユロ縄を巻き男結びをします。男結びは難しく蝶結びにした方も多かったようです。缶の中に竹の位置を固定したら、若松、南天、葉牡丹などを入れ、稲穂飾りやしめ飾りなどを飾って仕上げました。

どれも立派な出来栄で「竹の笑ったような表情がいねえ。」「こんなに準備していただいて有難い。」「来年も是非開催してほしい。」「などの声が寄せられました。



みそ作り教室のご案内

安心で安全、さらに美味しいみそを手づくりしてみませんか。参加者全員で協力して仕込みますので、初めての方でも簡単に作ることができます。

- ◇日時 2月18日(木)
午後1時30分より
- ◇場所 ハーモニープラザ
- ◇持ち物 煮た豆、塩、仕込み桶
- ◇麴代 米持参(1升) 400円
米なし(1升) 1,200円
- *米持参の方は1月25日(月)までハーモニープラザへ届けてください。
- ◇目安 麴3升、豆3升でみそ約15kg分が出来上がります。
- ◇申込み 1月25日(月)までハーモニープラザへお申し込みください。

ミニ畳作り教室のご案内

ミニ畳作り教室を開催します。名前の通り畳のミニチュア版で、花瓶の下に敷いたり、インテリア小物を載せたり工夫次第で色々な用途に使えます。

- 畳のへりもいろんな柄を準備していただきますので好きな柄を選んで作れます。
- 今回は(20cm×22cm)サイズの物を2枚作ります。
- ◇日時 2月25日(木)
午後1時30分より
- ◇場所 ハーモニープラザ
- ◇会費 1,000円
- ◇持ち物 ハサミ、30cm定規、鉛筆
- ◇申込み 2月8日(月)までハーモニープラザへお申し込みください。

鮎貝地区婦人会から

タオル・雑巾寄付への御礼

新年を迎え謹んでお慶び申し上げます。地域の皆様には常日頃より鮎貝地区婦人会にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

本年度はコロナ禍のため雑巾等の寄付について鮎貝小学校、白鷹中学校に問い合わせをいたしたところ「今年は特に必要を、大変ありがたい。」との返事をいただき、婦人会事業として令和2年度も引き続き「タオル・雑巾の寄付」活動を行うことといたしました。

区長さんをはじめ、町内長さん組長さんにお力添えをいただき地域の皆様から、タオル490枚、雑巾320枚とたくさんのお寄付をいただくことができました。白光園に90枚のタオルの寄付をはじめ、鮎貝小学校、白鷹中学校、ハッピーデイサービス、陽光学園、ケアステージとこしえ、こぶしの家、鮎貝八幡宮、さくらの保育園、鮎っ子クラブ、鮎貝地区コミセンにお届けし、お礼の言葉をいただきましたことを館報の紙面を通じてご報告いたします。

ご協力ありがとうございました。

鮎貝地区婦人会 会長 黒澤聡子

鮎つ子 通信

ありがとうございました「バイキング給食」

鮎貝小学校長 高橋 彰

十二月十五日（火）、恒例になっていた六年生の「バイキング給食」がありました。多目的ホールのテーブルには、色とりどりのおいしいそいうな料理がたくさん並びました。

今年は、感染症予防対策として、五目ご飯おにぎりや焼きそば、グラタンなど、一つずつがラッピングされたり、カップに入れられたりしていました。普段の給食は、朝七時四十五分頃から作り始めるのですが、この日はなんと、六時半から準備をしてくださったのだそうです。六年生は、このように手をかけて、時間をかけて作ってくださったバイキング給食を、調理場の皆さんに感謝しながらおいしくいただきました。

現在、我が国では「食べ残し、売れ残りや消費期限切れ」などの「食品ロス」が、年間約六〇〇トンを超え、十トントラック一七〇〇台分の食料が廃棄されているそうです。なんとももったいないことです。私たちは、毎日、不自由なく食事をいただいていることをありがたさを再認識し、食ということの重要さを考えていかなければならないと思いました。調理場の皆さん、本当にありがとうございました。



バイキング給食に来てくださった調理場の皆さんは、

・栄養教諭の黒澤由里香先生、松下美幸さん、大瀧早希さん、高橋美喜さんでした。ありがとうございました。

～駐在所からのお願い～

除雪時の事故にご注意を！

県内で屋根の雪下ろしや除雪機による作業中の事故が発生しております。除雪作業を行う際は下記のことにご注意してください。

【屋根の雪下ろし】

- 命綱、ヘルメットを着用する
- 携帯電話を持ち、2人以上で作業する
- はしごの足元と先端を固定する
- 建物の周囲では、落雪に注意する

【除雪機による作業】

- 雪が詰まったら、必ずエンジンを切る
- 回転部に手や足を入れない

白鷹西駐在所
巡查部長 佐藤正明



さくらの保育園児の 作品展をぜひご覧ください

0歳児から5歳児までの入所児全員の絵画や制作物などの作品を展示致しますので、地域の皆さんもぜひご覧ください。

作品を通して、子どもたちの成長を感じていただければと思います。

- ◆期間 2月13日（土）～14日（日）
- ◆午前10時～午後3時30分
- ◆場所 さくらの保育園 大ホール



昨年の作品展から